

令和2年度

第1回

教育課程編成委員会報告書

於：令和2年7月31日
学校法人長野県理容美容学園
松本理容美容専門学校

令和2年7月31日

第1回教育課程編成委員会 議事録

日時：令和2年7月31日（金）10：30～12：00

場所：松本理容美容専門学校 校長室

出席者：有限会社ターバン代表 久保 竹志先生 有限会社タケダ美容室 竹田 寛子先生
小原校長 小口教務主任 酒井主任

議事

1. 校長挨拶

昨年度3月から新型コロナウイルス感染対策が実施されて、卒業式、入学式から5月連休明けまで甚大な影響があった。今年度の授業、行事計画も大幅な見直しが必要なくされ、現在も感染第2波への対策が進行中である。サロン側からも現状報告と共に忌憚りの無いご意見をいただきたい。

2. 2020年度自己評価について

- ・中間実施報告（資料1）－ 校長、教務主任
- ・実施目標・提案（別紙1）－ 校長

3. 2020年度 授業変更の現状（資料2）－ 教務主任

・久保委員からの提案

教育現場には各方面からの情報、意見、批判が集まると思われるが、トップを中心として理念を基にした取り組みに共感することができた。サロンの就職面接においてもリモートへの対応が注目されている。昨年からはまっている働き方改革は、コロナ禍においても無駄を減らし、効率を高め、予約中心で安心安全をアピールすることにより、美容業界の向上に繋げていくことができている。

学校における指導の項目でも、感染防止としての衛生意識を今まで以上に強調していただきたい。

・竹田委員からの提案

自粛期間を経て、現在のサロンの状況は通常営業となっている。しかしながら、ブライダルについては厳しい状況が続いている。この機会に今までの取り組みの見直しと新たな取り組みを取り入れたい。コロナ禍において、改めて来店いただけるお客様の有難さを痛感している。衛生行政を担う理美容の国家試験は、感染教育の面からも重要視される機会となり、お客様にも安心安全サロンとしてアピールすることができる。

4. 令和2年度2年生就職状況について（資料3）－ 酒井主任

県内外共に就職活動は始まっているが、移動制限があり例年通りとはならない。結果待ちを含めた就職活動中の学生については、感染状況を踏まえながら国家試験前には内定をいただける指導を続けていく。約4割の学生は県外希望であるが、学校としては本人の希望を優先した指導を行っている。

5. その他

- ・学びの保障につながる、国の支援策を取り入れ認定校としての役割を推進していく。
- ・学生募集につながる、就職1年生、美容学校1年生の情報発信に注視していただきたい。
- ・コロナ禍の厳しい社会情勢であるが、美容業界に目を向ける人材増加となる機会に転化したい。

次回 第2回教育課程編成委員会 令和3年3月 26 日（金）